



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町 2-10) 例会日 毎週火曜日 (12:30~13:30)

平成26年6月3日(火) 第2675回 例会 (本年度第39回)

6月24日(火)	最終例会

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/



会長挨拶

嶺岸 禮三 君

いよいよ6月、我々の年度も今月のみとなりました。早いものであつという間に一年が過ぎ去つたという気がします。内川清掃から始まり、南クラブと合同で開催した職業奉仕フォーラム、社会奉仕委員会の金峰山参道調査登山、東京東江戸川の45周年記念式典参加、季節ごとの冠家族例会など思い出深い行事のほかに、4RC事務局の引越もありました。最後に残されたものが鶴岡ロータリークラブ創立55周年記念式典です。昨日最後の実行委員会があり、真島実行委員長のもとほぼ準備が整いあつた当日を待つばかりです。参加者は少なめですが、それだけ密度の濃い親睦が図れると思いますので、是非会員の皆様には出席して楽しんでいただければと思っています。

本日、最後の理事会を行い、本間喜美子さんの退会を承認しました。残念ですが退会させていただきます。会員の皆様によりしくという丁寧なお手紙を頂きました。

幹事報告

小林 健郎 君

東京東江戸川RC

○東京東江戸川RC 写真送付 一柁会員より

ガバナー事務所

○第4回RAC会長幹事会のご案内

日時: 6月29日(日) 登録開始9:30~

場所: ガバナー事務所 締切6/20

鶴岡RAC

○鶴岡RAC例会のご案内

6月の例会は 9日(月)・23日(月)

場所: 東京第一ホテル鶴岡 点鐘7:00

出席報告	会員数	40名
	出席	22名
	出席率	61.11%
	前々回確定出席率	82.35%

RI会長	ロンD・バートン	地区ガバナー	新関 彌一郎
会長	嶺岸 禮三	副会長	越智 茂昭
幹事	小林 健郎	会長エレクト	丸山 隆志
会報委員会	嶺岸 禮三・本間 厚・石田 雄・丸山 隆志		

事務局: 鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

ゲストスピーチ

米山 奨学生 候 瑩 さん

皆さん、こんにちは。私は山形大学農学部研究科二年生の候瑩と申します。米山奨学生に選ばれて、また、皆さんとお会いする機会をいただき、深い喜びを感じています。

私の出身地は中国吉林省長春市です。日本に興味を持ち、中学時代から日本語の勉強を始めました。そして、2010年に山形大学の短期交換留学生に選ばれました。

私は、日本での生活が大好きです。今日は、日本に来たばかりの頃を振り返ってお話します。

その頃は日本語があまりできなかったため、多くの壁にぶつかりました。

それに、一人暮らしがはじめてだったので、何でも自分で解決しなくてははいけません。しかし、その苦労は自分の成長に深くつながっていて、苦労した分人生を深く考えるきっかけにもなりました。

そして、ちょうどその時に東日本大震災があり、すごく怖かった記憶があります。

でもこれによって、震災に向かう日本人の勇敢な姿勢と、助け合いの精神に深く感動しました。日本という国は、こんなにも強固な国なんだなと実感しました。その時から、もっと日本という国が好きになりました。

日本では、母国では体験できなかったことを多く体験できます。それで私は、2012年に再び日本に留学することに決めました。去年4月に山大学院生入学試験に合格して、今は修士として勉強を続けています。

次に、日本での学内生活と日常生活についてお話したいです。

まず学校では、今は修士2年生になりました。農業経営



を勉強しています。指導教員は小沢先生です。小沢先生の指導のもとで、「日本農業における情報化の現状と展望」をテーマに研究しています。私の研究の主な目的は、情報化が先進的な日本で、農業に置ける難題に対して、組織、効率的な対応を探しています。

そして、日本に比べて出遅れてる中国農業情報化を、迅速にレベルをあげていきたいと思っています。現在は、調査をしながら論文を書いています。

学部時代は動物学科を専攻していました。しかし、学部時代からずっと農業経営に深く興味を持っていたので、大学院では農業経営に変更しました。

大学院ゼミだけでなく、学部ゼミも積極的に参加しています。努力は人を裏切らないと信じて、知識を磨いています。

来日から今まで、努力を続け成績を少しずつあげてきました。しかし、まだわからない事だらけなので、もっと努力しなければいけないと痛感しています。

留学生活は忙しいですが、充実した日々で、とても楽しくやっています。中国にいた時は手帳をつける週間はなかったのですが、今では毎日書いています。時々前の手帳を見ていると、スケジュールのハードさに改めてびっくりすることがあります。多くの事をこつこつこなしてきた自分を想像すると、満足感が自然と湧いてきます。

学内生活では、専門知識を勉強するほか、研究室の人と仲良くなったことが何よりうれしいです。よく研究室のメンバーと集まって、忘年会、離散会、歓迎会、花見、バーベキュー等の宴会をやっています。やはり学生、先生との交流を深めることが一番楽しかったです。その場で打ち解けあって、友達となって一緒に場を盛り上げるのが好きです。

次は日常生活についてです。

私は日本に来てから、ずっと鶴岡で生活しています。庄内地区は食べ物はおいしくて、人々は優しく、風景は美しいです。このようなところでの生活は何より気持ちがいいと思います。

地元の祭りにも行きました。酒田祭、天神祭及び花火大会に行きました。祭りで日本の民俗風情に感動しました。地域によって、祭りの特色もそれぞれです。多くの地元美食も食べれて、本当に楽しかったです。祭り大好き人間になりました。それに、今年の酒田祭も参加して、酒田中央ロータリークラブの皆さんと山車の中で太鼓を叩きました。山車は市内のいろんな会社、福祉機構、幼稚園等の多くのところに回って行きました。皆さん笑顔で迎えてくれて、喜んで太鼓演奏を聞き、拍手で励ましてくれる場面は心に刻み込まれました。

寒い時期の温泉は最高です。露天風呂に入って雪を見ながら最高の時間を過ごしています。

とにかく、庄内地方は私の第二の故郷で、本当に愛しています。まだここで体験していないこともいっぱい

あるので、これからもっといろいろな体験していきたいです。

この度は、2800地区奨学生に選ばれたことは、私の勉学と国際交流に対する今迄の最高評価なのではないかと考えています。もっと頑張らなければという義務感を感じています。

ロータリアン皆様のご寄付と、奉仕の精神で支えられた多くの中国出身の米山奨学生は、日中友好の架け橋になると思っています。私も、日中友好のために全力を尽くします。

それに、オリエンテーションの日で塚原お父さんがこう言ってくれました。「国際友好とは世界が一つになることです。それで、ロータリークラブでは国名で呼ばないで、地区番号を呼びます。これは、心の国境を超えるロータリー精神です。」この一言はずっと胸に響きます。私は2800地区奨学生として、自分の研究に成果を出す事だけでなく、異文化理解とコミュニケーション能力を磨き、社会奉仕と社会参加の意識を育て、将来をロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献できる人になる事を目指します。

今日は貴重な時間を頂き、ありがとうございました。



委員会報告

◆親睦委員会 委員長 越智 茂昭 君

次の例会が24日が最終例会です。退会されたお二方の送別会と、新入会員の歓迎会とあわせて行いたいと思います。

◆55周年実行委員会 総務委員長 樋渡 美智子 君

来週55周年に振替になります。6/14は2時30分まで鶴の間に集合下さい。

◎メイクされた方

阿部純次・樋渡美智子・小林健郎・丸山隆志
嶺岸禮三・佐藤詩郎・武田啓之・富樫松夫
越智茂昭・阿蘇司朗・牧 衛・西川富美子
青柳孝治・佐藤孝子

スマイル 😊

西川 富美子 君 ダンスパーティを年に7回行っていきます。5月27日のパーティーに初めて菅原さんが参加して頂きました。残念ながら孝子さんは参加頂けませんでした。ありがとうございました。ぜひ、皆さんのご参加もお待ちしております。

佐藤 孝子 君 候さん、スピーチありがとうございました。6/7~8、ライラ研修会一緒に楽しみましょう。

嶺岸 禮三 君 候さん、スピーチありがとうございました。真島先生、ザックのHFありがとうございました。